

「傾斜地に建つ、見晴らしが良く 地面を感じながら暮らす家です。」



■ルーフテラス■

透明なポリカーボネートの屋根があり、雨の日も洗濯物が干せて便利です。

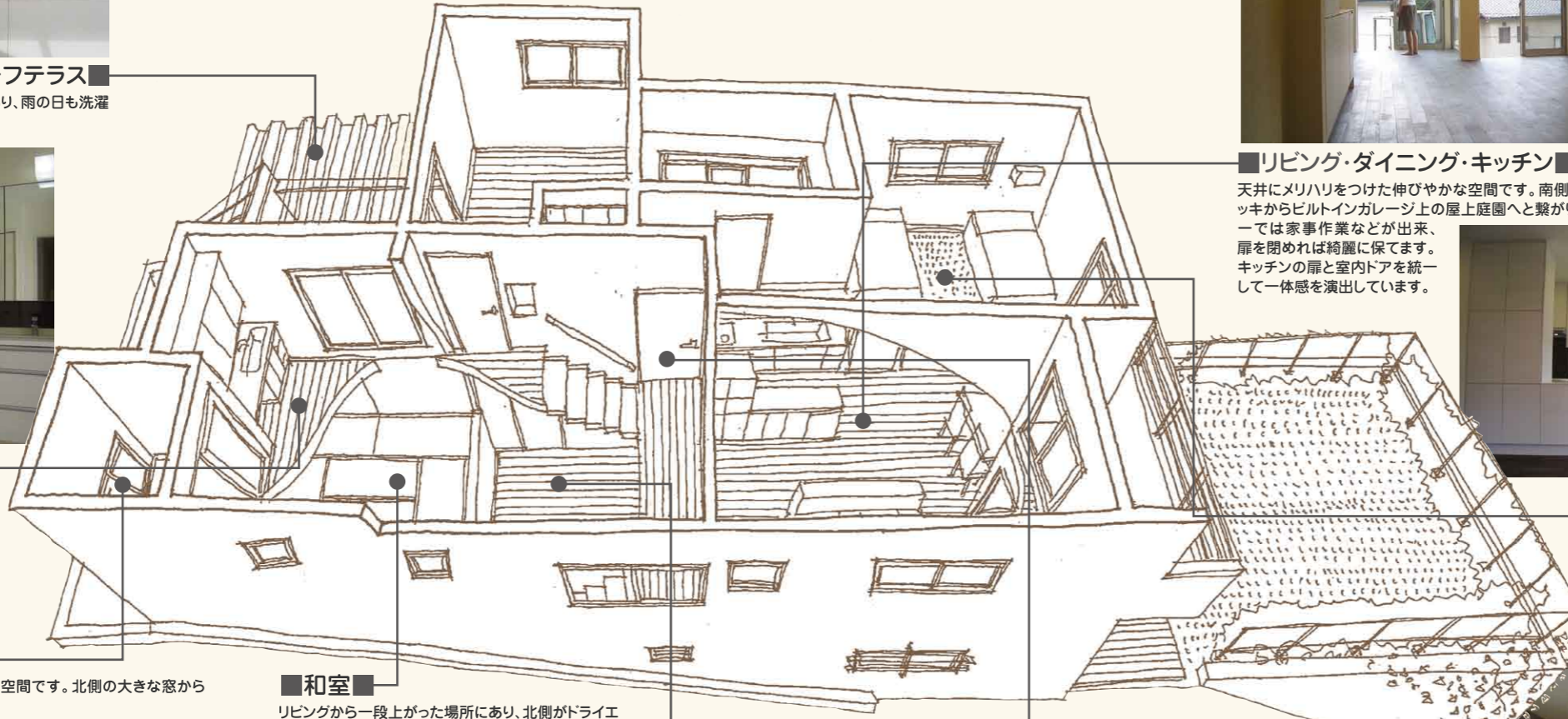


■洗面脱衣室■

ルーフテラスと繋がる明るい収納力抜群の空間になっています。洗面と化粧の出来る、ゆったりとした造作の洗面カウンターが便利です。収納つき鏡にはコンセントもあります。

■バスルーム■

白い空間でまとめた清潔感溢れる空間です。北側の大きな窓から外の景色を愉しめます。



■和室■

リビングから一段上がった場所にあり、北側がドライエリアの為自然光明るい和室となっています。天井までの建具を開ければLDKと一体の空間となります。使い勝手自由な個性的な水屋もあり大変便利です。



■書斎■

ご夫婦がそれぞれの空間をさりげなく使えるようにした書斎です。床の色とコーディネートした造作本棚とカウンターにより落ち着いた雰囲気となっています。



■シューズクローク・パントリー■

玄関ホールとキッチンスペースの間にあり、動線としても便利です。可動棚が両面にあり収納力も抜群です。



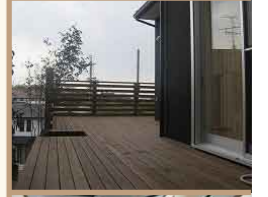
■リビング・ダイニング・キッチン■

天井にメリハリをつけた伸びやかな空間です。南側には大きな掃出し窓があり、ウッドデッキからビルトインガレージ上の屋上庭園へと繋がります。扉で仕切られているカウンターでは家事作業などが出来、扉を閉めれば綺麗に保てます。キッチンの扉と室内ドアを統一して一体感を演出しています。



■主寝室■

カーペットタイルの落ち着いた寝室です。南側の大きな窓からは自然の景色が愉しめます。3帖のクローゼットの奥には6帖大の床下収納も有ります。



≫ CA-houseのこだわり／お施主様の声

山や丘、あるいは町並みが見渡せる眺望が得られる場所が希望で、運良くそのような土地が見つかったので購入を検討しました。そこで「傾斜地」をキーワードに、近郊の設計事務所を探したところ、ガランドウが見つかり、見積もりをお願いするとともに、建築可能かどうかを尋ねました。すぐに具体的なプランを提示してくれました。大手メーカーとは違った対応と、素晴らしいプランに俄然、話が具体的に進みはじめました。何より住宅が建てられるとのことだったので、土地の購入を進めました。当初こだわっていたのは、窓が大きく外の見晴らしが良い、ということでした。それ以外にはこだわりは無かったように思います。しかし、今から思えば、私たちが具体的なイメージをもっていなかったからこそ、作って行く過程であれこれ細かく注文をだすことになりました。



≫ CA-houseのコンセプト／建築家の考え

傾斜地を生かした住宅

道路から最後部まで約14メートルの傾斜地を南側の眺望を活かしながら、立体的に組上げています。ビルトインガレージと北側のドライエリアによって明るさと風通しを室内の与え、外部空間とのつながりも共有するようになっています。傾斜地の高低差を室内空間に利用してスキップフロアとすることで余剰空間の利用が出来ます。



GARANDO
代表取締役・一級建築士
作並義彦

CA-house 建築概要
■住所:名古屋市中種区揚羽町2丁目30番 ■用途地域:第1種低層住居専用地域 ■敷地面積:335.06㎡(101.35坪)
■延床面積:196.93㎡(59.57坪) ■住宅部分床面積:154.25㎡(46.66坪) ■B1F:42.68㎡(12.91坪)
■1F:3.9㎡(25.38坪) ■2F:70.35㎡(21.28坪) ■構造:一部RC造・木造在来工法・べた基礎 ■規模:地下1階 地上2階建て
■施工:(株)ライフサワダ 現場監督:野村健